

事例名：電子ラベルESLによる工程管理

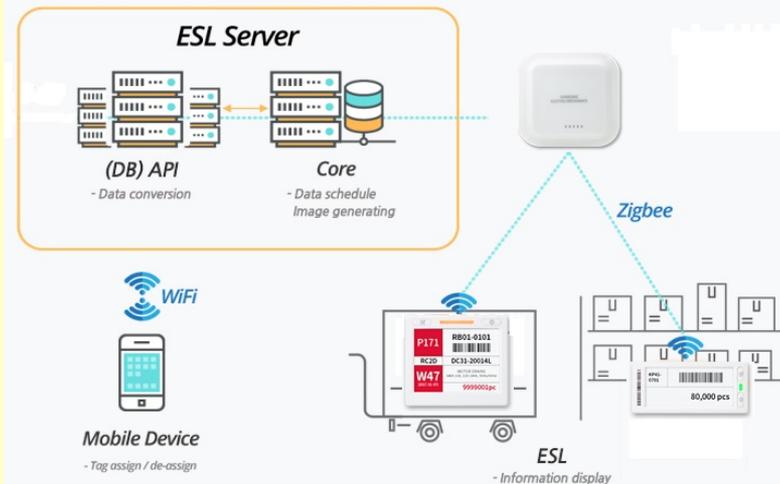
ユーザ名：冷蔵庫メーカ

システム概要

台車に半製品を載せ、各工程で加工や組立を行い製品を完成させる。従来は、指示書を印刷し貼付していたので、指示書の紛失があり、また、生産計画の組み換えがあると、指示書の再発行や製品探しに手間が掛かった。

そこで、指示書を電子ラベルにすることにより生産指示情報をリアルタイムに更新できるようにした。製品フレームを台車に載せると共に、電子ラベルに生産指示を表示させ、作業を開始する。

作業が完了すると、電子ラベルのバーコードを読み取り、次の工程と生産指示を表示させる。次の工程に近づくとき電子ラベルのLEDを点滅させ、作業者に台車の場所を明示する。全工程が終了したら出荷ラベルを貼付する。



事例に関するURL

https://www.ainix.co.jp/products/biometrics_service/digital_signage/Newton_ESL/

お問い合わせ先

アイニックス株式会社

東京都目黒区大橋1-6-2 <https://www.ainix.co.jp/>

代表 03(5728)7500

営業部直通 03(5728)7576

大阪営業所 06(6838)3071

名古屋営業所 052(588)6311

導入の背景・課題

従来は、指示書を印刷し貼付していたので、指示書が紛失することがあった。
また、生産計画の組み換えがあると、指示書を再発行し、差替える必要があった。
更に、急な生産計画の変更により急ぎ組立が必要な場合、各工程で製品探しをしなければならなかった。

システム構成



課題の解決・導入効果

- 生産指示情報がリアルタイムに表示されるため、作業の誤りが抑止された。
- 各工程のみの情報を表示するため、これまでよりも多くの情報を提供することが可能になった。
- LEDとボタンにより、対象物発見にかかる時間が大幅に削減された。
- 指示書の印刷および挿し込み作業がなくなったことから、ペーパーレス化が実現した。
- 各工程をモニタリングできるようになった。